





## ☺「仕事か子育て」から「仕事も子育ても」

現在、約3割の男性が育児休業を取得したいと希望しているように、子育てに積極的に参加したいと考えるパパが増えてきました\*1。

パパが子育てなどの家庭生活を充実させることは仕事への意欲にもつながり、仕事と生活の好循環を生み、パパだけでなく、ママや子どもの生き方の可能性を広げることにもなります。また、パパの子育て参加の時間が長い国ほど出生率が高いという傾向も見られ、少子化対策になると期待されています。

そして、従業員の子育てへの参加を支援することは企業にもメリットがあり、単に福利厚生充実という意味合いではなく、安定的な労働力の確保のための一環として位置づけられています。「仕事か子育て」の二者択一から、「仕事も子育ても」どちらも充実した生活へ、多様な生活スタイルをデザインできる社会づくりが期待されています。

## ☺育児休業、パパも取りやすく

育児休業の取得率は現在、女性の85.6%に対し、男性は1.72%で、他の先進国と比べてもとても低い水準となっています\*2。

このような現状を受け、今年6月、男性も女性も子育てや介護をしながら働き続けることができる社会の実現に向けて、改正育児・介護休業法が施行されました。

その中で、パパの育児休業取得を応援するための改正も行われました。子育て中の短時間勤務制度・残業の免除の義務化や、パパとママがともに育児休業を取得する場合、休業取得可能期間を子が1歳2か月になるまで延長できる「パパ・ママ育休プラス」の導入、配偶者が専業主婦（夫）でも取得可能になるなど、性別に関わらず育児休業が取得しやすくなりました。パパとママが子育てを楽しみ、協力し合える環境整備が推進が図られています。

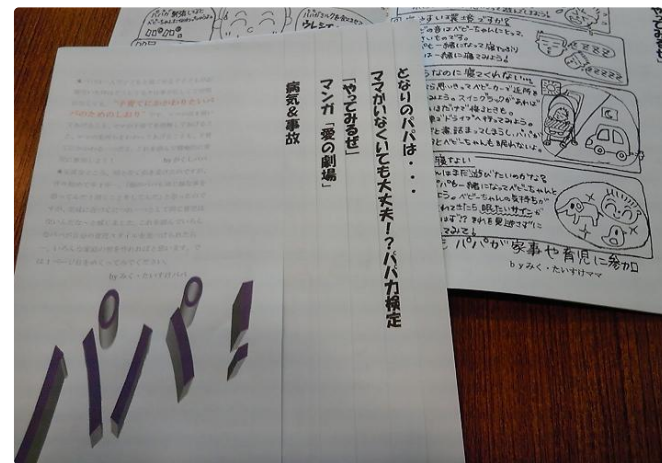
☆ 改正育児・介護休業法の詳細は、厚生労働省のホームページをご覧ください。  
<http://www.mhlw.go.jp/topics/2009/07/tp0701-1.html>

## ☺子育てのはじめの一步

「子育てに参加したいけど、何から始めればいいのか？」と言うパパを優しく後押しするため、市では、子育てにかかわりたいパパのためのしおり「パパ！」を作成し、配布しています。

子育て中のお父さん、お母さんを作成委員とし、「病気や事故のときはどうする?」、「ママがいなくても大丈夫! パパ力検定」、「となりのパパの体験談」などの内容を掲載しています。

子ども支援センターすてっぷ21(大和田・勝田台)、子育て支援センター(トップス、たんぼぼ、つばめ、のびのび、こあら、あいあい)、元気子ども課、男女共同参画センターにありますので、ぜひ手に取ってみてください。



▲ 子育てにかかわりたいパパのためのしおり「パパ！」

## ☺ご家庭でも手軽に

市ホームページ内の「にこにこ☆元気」にも、パパの子育てを応援するページがあります。

イベントやパパのための講座、親子で遊べる場所、支援制度など子育てに関するさまざまな情報が載っています。

<http://www.city.yachiyo.chiba.jp/nikoniko/>



▲ 目印は、このバナー

\*1 今後の仕事と家庭の両立支援に関する調査 (平成19年度 厚生労働省)

\*2 雇用均等基本調査 (平成21年度 厚生労働省)

## となりのパパの子育て体験談

子育てに積極的に参加して楽しんでいるパパに、普段のお話をうかがいました。

山口さん (37歳) 村上在住 かりんちゃん (6歳・女の子) のパパ



▲ ポピー摘み。かりんちゃんもたくさん摘みました!

Q: 積極的に子育てに関わろうと思うのは、どうしてですか。

A: 長い人生の中でみた時に、子育てに関わる時間は短く、その時にしかできないことだから。それに今やらなければ、のちのち後悔すると思ったからです。

T. Mさん (36歳) 大和田在住  
いつきちゃん (5歳・男の子)、ゆりちゃん (1歳・女の子) のパパ

Q: お子さんとの楽しかったエピソードがあったら、教えてください。

A: 外でのバーベキュー。炭火を起こしたり、肉を焼いたり、普段と違う眺めに子どもは興味しんしんでした。何より外で食べるご飯が (大人はビールも♡) うまい!

Q: お家でのパパの役割や得意分野があったら、教えてください。

A: 妻よりも朝早く起きるので、前日の片づけや朝食の準備の手伝いをしています。

Q: ずばりあなたにとって、子育てとは何ですか?

A: 子どもと関わっていく中で、これまでの自分の身のふるまい方が試され、正されていく場。「自分にはこういうところもあったのか」と驚かされることもしばしばです。私の場合は、意外と怒りっぽいことがわかり、直していくよう心がけています。

Q: これから子育てに関わりたいと思っているパ

Q: お家でのパパの役割や得意分野があったら、教えてください。

A: お風呂入れや、寝かし付けは私の得意分野です。2人になる時間で、一日のいろいろな話が聞けます。時には、ママに内緒の話も……。

Q: 子育てで大変なことは何ですか。

A: いつも大変です。ただ悩んでも仕方ないのでいろいろと試行錯誤しながら子育てをしています。

Q: これから子育てに関わりたいと思っているパパに、一言アドバイスをお願いします!

A: 無理をすることはないと思います。できること、できないことをはっきりさせて、ママと役割分担を決めると楽だと思います。

パパに、一言アドバイスをお願いします!

A: 「自分がしてあげたいこと、してあげられること」と「ママがしてほしいこと」が常に一致するとは限りませんが、そこで悩む必要はないと思います。

「思ったらまずやってみる」これが一番です。



▲ 兄妹なかよく水浴び。「パパもプールに入ろう！」